

飛込プール公認チェックシート

公認 No. _____
公認年月日

プールの名称	屋外・室内 (いずれかを○で囲む)	プールの所有者
プール躯体の材質	所在地	

チェック内容

1. 飛込プール

項目	規定	実値	項目	規定	実値	項目	規定	実値	項目	規定	実値
プール底の最大傾斜角	30°		最深箇所の水深	1.80m		天井最大傾斜角(室内)	30°		観泳プールとの間隔	屋外10.0m 室内8.0m	

(一般・国際のいずれかを○で囲うこと)

2. 10m台

符号	項目	一般プール	国際プール	実地
A	プール後方壁との距離	1.50	1.50	
B	プール側方壁との距離	5.75	5.75	
D	プール前方壁との距離	13.50	13.50	
C	隣接する軸線間の距離	3.00	3.00	
E	台から天井までの距離	4.00	5.00	
G	基線前方の上方空間	6.00で4.00	6.00で5.00	
F	基線後方・両側の上方空間	2.75で4.00	2.75で5.00	
H	基線上の水深	4.50	5.00	
J K	基線前方の水深	11.00で4.25	11.00で4.75	
L M	基線側方の水深	4.50で4.25	5.25mで4.75	
	飛込台の幅		3.00	
	飛込台の長さ		6.00	
	飛込台の先端の厚さ	0.30以下(0.20が基本)		
	飛込台の先端の内側傾斜角	10°以内		

3. 7.5m台

符号	項目	一般プール	国際プール	実地			
				No.1	No.2	No.3	No.4
A	プール後方壁との距離	1.25	1.25				
B	プール側方壁との距離	4.50	4.75				
D	プール前方壁との距離	11.00	11.00				
C	隣接する軸線間の距離	2.75	2.75				
E	台から天井までの距離	3.25	3.50				
G	基線前方の上方空間	5.00で3.25	5.00で3.50				
F	基線後方・両側の上方空間	2.75で3.25	2.75で3.50				
H	基線上の水深	4.10	4.50				
J K	基線前方の水深	8.00で4.00	8.00で4.40				
L M	基線側方の水深	3.75で4.00	4.50で4.40				
	飛込台の幅		2.00				
	飛込台の長さ		6.00				
	飛込台の先端の厚さ	0.30以下(0.20が基本)					
	飛込台の先端の内側傾斜角	10°以内					

4. 5m台

符号	項目	一般プール	国際プール	実地			
				No.1	No.2	No.3	No.4
A	プール後方壁との距離	1.25	1.25				
B	プール側方壁との距離	4.00	4.50				
D	プール前方壁との距離	10.25	10.25				
C	隣接する軸線間の距離	2.85	2.85				
E	台から天井までの距離	3.25	3.50				
G	基線前方の上方空間	5.00で3.25	5.00で3.50				
F	基線後方・両側の上方空間	2.75で3.25	2.75で3.50				
H	基線上の水深	3.70	3.80				
J K	基線前方の水深	6.00で3.60	6.00で3.70				
L M	基線側方の水深	3.00で3.60	3.50で3.70				
	飛込台の幅		2.90				
	飛込台の長さ		6.00				
	飛込台の先端の厚さ	0.30以下(0.20が基本)					
	飛込台の先端の内側傾斜角	10°以内					

5. 3m飛板

符号	項目	一般プール	国際プール	実地			
				No.1	No.2	No.3	No.4
A	プール後方壁との距離	1.50	1.80				
B	プール側方壁との距離	3.50	3.50				
D	プール前方壁との距離	10.25	10.25				
C	隣接する軸線間の距離	2.20	2.60				
E	板から天井までの距離	5.00	5.00				
G	基線前方の上方空間	5.00で5.00	5.00で5.00				
F	基線後方・両側の上方空間	2.50で5.00	2.50で5.00				
H	基線上の水深	3.70	3.80				
J K	基線前方の水深	6.00で3.60	6.00で3.70				
L M	基線側方の水深	2.00で3.60	2.50で3.70				
	飛板の材質		-				
	飛込台の長さ		5.00				
	飛込台の幅		1.00(2.00)				
	支持台上面と飛板上面の距離						
		ローラーが支持台先端から0.44mのとき	0.35				

6. 1m飛板

記号	項目	一般プール	国際プール	実地					
				No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6
A	プール後方壁との距離	1.50	1.80						
B	プール側方壁との距離	2.50	2.50						
D	プール前方壁との距離	9.00	9.00						
C	隣接する軸線間の距離	2.00	2.00						
E	板から天井までの距離	5.00	5.00						
G	基線前方の上方空間	5.00で5.00	5.00で5.00						
F	基線後方・両側の上方空間	2.50で5.00	2.50で5.00						
H	基線上の水深	3.40	3.50						
J K	基線前方の水深	5.00で3.30	5.00で3.40						
L M	基線側方の水深	1.50で3.30	2.00で3.40						
	飛板の材質		-						
	飛込台の長さ		5.00						
	飛込台の幅		1.00(2.90)						
	支持台上面と飛板上面の距離								
		ローラーが支持台先端から0.44mのとき	0.35						

7. 記入上の注意

- 特に指定のない規定数値は、最小寸法(単位メートル)を示す。
- 規定値に対する許容幅。
①高さ 0m～+0.05m
②水深 -2パーセント
- 各符号については規則参照のこと。
- Bの寸法は側壁に最も近い飛込台、または飛板につき記入のこと。(配置が片側のときは2基、向いあって両側にあるときは各2基、計4基)。
- C及びLMの寸法は、左右いずれか小さい数値を記入のこと。(10m飛込台を中心とした場合、Cの寸法は10m台よりはじめて左右それぞれ順次に測定のこと)。
- Fの寸法は、最も小さい数値を記入のこと。
- E、G、Fは室内プールの場合のみ記入のこと。
- 1m及び3mの飛込台を設置するときはチェック内容を別紙で添付すること。
- 1m及び3m飛板の幅の()内は、望ましい値。

公認測量者署名

Ⓢ

審査担当委員署名

Ⓢ

飛込委員長署名

Ⓢ